

項	Q	A
1	5G向けの新たな料金プランについて教えて欲しい。毎月払う値段はいくらになるのか。	5Gの価値を体験・体感いただけるような料金プランを現在検討中である。5Gになれば通信速度も非常に速くなる。映像配信のダウンロードの時間が短くなり、同じ時間でも品質の良い映像をご視聴いただける。そうするとデータ通信量は増えるのだが、データ通信量が現在の3倍になったからといって3倍の料金を頂戴するかというと、そういうつもりは全くない。これまでもそうであるが、データ送受信の単価も安くすることで対応していく。また5G時代には、データ量の上限についても、現在の30GBよりも上に設定したり、場合によっては制限無しも考えられる。
2	楽天がドコモの半額程度の料金プランを提供してきた場合はどう対応するのか。	現在、楽天はMNVOということでドコモの回線を借りて事業をしているのだが、その料金はドコモの半額まで安くはない。少し安い程度であり、その料金とある程度合わせてサービス開始してくる可能性もあると考えている。ただ一方で、楽天は基地局整備に遅れがみられるとのことで、総務省から3度目の行政指導を受けた。料金が半額であったとしても利用できる場所のネットワークエリアが完成していないのであれば、お客様に満足してご利用いただけないのではないかと思います。そういった状況も見ながら、料金については検討していきたい。
3	インターネットの固定回線はNTTを利用しているのだが、そちらでもdポイントが貯まるようにして欲しい。	インターネットの固定回線でNTTをご利用いただいている、そちらにもdポイントを付けたい場合には、ドコモはドコモ光といったサービスを提供しているので、是非ドコモ光を契約してドコモにまとめてもらえたら幸いである。そうすると、ドコモ光にお支払いいただく料金に対してdポイントが貯まっていく。同じNTTグループであるNTT東日本やNTT西日本等との共同的な営業については、法律で規制がかかっており難しい側面もあるのだが、dポイントがもっと使いやすく貯まりやすくなるような検討は今後も継続して進めていきたい。
4	HUAWEIのスマホの販売再開について教えて欲しい。以前NTTの澤田社長が販売再開について否定的なコメントをした後、ドコモが販売再開と言ったが、どう理解すれば良いのか。	ドコモとしては、米国商務省がHuawei社に対する調達禁止措置の猶予期間を延長したこと等を踏まえ、お客さまが安心して使ってもらえることの確認ができたことから予約再開を発表させていただいた。NTTの澤田社長の発言の真意としては、米国が猶予期間を延長しないと判断したら既存端末に対してフォローができなくなってしまうにも関わらず、その判断がされる前に他社は販売を再開すると言ったことに対して、よろしくないといった。お客様に安心して使ってもらえるかどうか分からないうちから、販売を再開すると発言したことに対するコメントであった。ドコモとしては、全てサポートができ、お客様に安心して使ってもらえるということが分かった上で予約再開を発表しました。今後状況が変わることがあればその都度確認し、適切に対応していきたい。